

読む・百人一首 003

柿本人麻呂

あしびきの

山鳥の尾の

しだり尾の

ながながし夜を

ひとりかも寝む

読む・百人一首 004

山部赤人

田子の浦に

うちいでてみれば

白妙の

富士の高嶺に

雪はふりつつ

あしびきの

やまどりのおの

しだりおの

ながながしよを

ひとりかもねむ

たごのうらに

うちいでてみれば

しろたえの

ふじのたかねに

ゆきはふりつつ